

コンピュータ西暦二千年問題に関する官房長官発言要旨

五日 十時五十分会

見

一 コンピュータ西暦二千年問題につきましては、現在まで社会インフラ等の分野で大きな問題は生じておらず、注目されていた年末年始の時期を大禍なく過ごすことができました。これは、本問題に対する官民を挙げた対応の成果であり、関係各位のご尽力に心から敬意を表したいと考えます。

二 本問題については、引き続き注意をする必要がありますが、コンピュータ西暦二千年問題官邸対策室による対応については、本日午前中で終

え、今後は、事態に変更がない限り内閣官房及び関係省庁の担当部局において対応していくことといたします。